

PVJapan 2011およびセミコン・ジャパン 2011における SEMIスタンダード関連イベント報告

PVJapan 2011およびセミコン・ジャパン 2011の期間に合わせ、昨年12月5日(月)～9日(金)の5日間にわたり、41のスタンダード会議関連と3つの有料プログラムが開催されました。また、12月8日には、スタンダードフレンドシップパーティーにて、2011年度スタンダード各賞の授賞式が執り行われました。

■ SEMIスタンダード関連プログラム(実施日順)

◇ PV装置間通信SEMIスタンダードワークショップ

「隣り合う装置・異なるフィールドバスをつなぐ新規国際規格の確立に向けて」という副題のもと、PV分野におけるSEMI標準化活動に参加するメリットを解説するとともに、SEMI PV2 (Guide for PV Equipment Communication Interfaces:PVECI)および開発中のホストと装置の縦方向通信のベースとなる通信スタンダードについて、実機によるデモンストレーションを交えながら紹介しました。

◇ 地震対策とSEMI安全ガイドライン

—SEMI S2/S7/S17/S26地震対策設計およびS12汚染除去を中心として—
地震対策に役立つ現存のSEMI安全ガイドラインの指針をおさらいし、ユーザー、サプライヤー、建設会社、BCP専門機関のケーススタディを通して、震災からの教訓を情報共有するとともに、パネルディスカッションでは、既存のSEMI安全ガイドラインの有効活用と今後の改善点が活発に議論され、地震対策の検討はBCPの観点からも重要であることが再確認されました。

◇ 450mmウェーハ関連SEMIスタンダード解説セミナー

プロセス開発用ウェーハ規格、FOUP、ロードポートなどのハードウェア規格、プロセスチャンバと搬送モジュール間のプラットフォーム規格、シリコンウェーハメーカー内でのウェーハ搬送と半導体メーカーでの後工程/検査工程用キャリア(MAC: Multi Application Carrier)規格など、分りやすく解説されました。

■ 2012年度日本地区SEMIスタンダード賞各賞

SEMIジャパンスターダート賞は、山本眞氏(ムラテックオートメーション)が受賞されました。氏のFPD関連委員会組織再編への貢献、450mmスタンダード開発における円滑なグローバル標準化活動の実現、後進のリーダーシップ育成への尽力、JRSC委員長としての活動活性化への貢献が高く評価されました。

SEMIジャパン国際協力賞は、FPDメトロロジー委員会の渡辺良一氏(東芝モバイルディスプレイ)、依田優治氏(大塚電子)、打土井正孝氏(パナソニック)、越智圭三氏(コニカミノルタセンシング)および中田諭氏(ソニー)の五名がグループ受賞しました。諸氏は、バロット検討会を通じて、グローバルスタンダード策定に欠かせない“地域や地区の垣根を越えたネットワーク構築”に大きく貢献されました。

JRSC特別賞は、鍵野実氏(東芝)、石原隆氏(三菱電機)に授与されました。鍵野氏は、装置からのフッ素系温室効果ガス排出量

を的確に把握し、把握内容に基づく削減計画の立案と実施のためのガイドスタンダード成立を目指し、地区や立場の違う関係者の意見調整に尽力されました。石原氏は、太陽電池モジュールメーカーとして、日本地区PV(Photovoltaic:太陽光発電)委員会の立上げに関わり、その後の活動にも大変貢献されました。

JRSC功労賞は坂本見恒氏(東京エレクトロン ソフトウェア・テクノロジーズ)、古川幹雄氏(信越ポリマー)、田畑晴夫氏(大阪大学)の三氏が受賞されました。三氏とも永きにわたり委員会幹事として委員会運営に携わり、スタンダード活動に大きく貢献されました。加えて、スタンダード活動に特段の貢献をされた以下の委員の方々が、テクニカルコミッティー賞を受賞され、各技術委員会にて表彰が行われました。受賞された委員の皆様のご貢献に、心より感謝申し上げます。

セミコン・ジャパン2011 SEMIスタンダード各賞受賞者リスト(敬称略)

・SEMI ジャパンスターダート賞	
山本 眞(ムラテックオートメーション)	
・SEMIジャパン国際協力賞	
渡辺 良一(東芝モバイルディスプレイ)	依田 優治(大塚電子)
打土井 正孝(パナソニック)	越智 圭三(コニカミノルタセンシング)
中田 諭(ソニー)	
・JRSC特別賞	
鍵野 実(東芝)	石原 隆(三菱電機)
・JRSC功労賞	
坂本 見恒(東京エレクトロン ソフトウェア・テクノロジーズ)	
古川 幹雄(信越ポリマー)	
田畑 晴夫(大阪大学)	
・テクニカルコミッティー賞	
Physical Interface & Carrier (PI&C) 委員会	
松田 充弘(日立国際電気)	
大谷 幹雄(シンフォニアテクノロジ)	
真白 すずか(東京エレクトロン)	
川口 雅昭(ダイフク)	
Information & Control (I&C) 委員会	
望月 唯史(東京エレクトロン ソフトウェア・テクノロジーズ)	
近藤 浩(ムラテックオートメーション)	
トレーサビリティ委員会	
David A. Brown (Intel)	
Yaw Obeng (NIST)	
Winthrop Baylies (BayTech Group)	
飯田 清和(富士通セミコンダクター)	
平末 てるみ(富士通セミコンダクター)	
青木 尚(日本情報処理開発会)	
大和田 敦之(エイテム)	
EHS委員会	
井深 成仁(東京エレクトロン)	
鍵野 実(東芝)	
中島 規雄(ムラテックオートメーション)	
安次嶺 徹夫(ダイフク)	
西口 直克(大日本スクリーン製造)	
ガス設備委員会	
守谷 修司(東京エレクトロン山梨)	
町井 省文(フジキン)	
石田 哲嗣(スウェージロック)	
川島 正治(日立金属)	
リキッドケミカル委員会	
水野 豪仁(日本ボール)	
永淵 琢也(日本インテグリス)	
シリコンウェーハ委員会	
清水 保弘(清水コンサルタンツ)	
小松 省二(アクティオン)	
中井 哲弥(SAMCO)	
竹中 卓夫(竹中コンサルタンツ)	
FPD部材委員会	
城 尚志(帝人)	
赤田 祐三(日東電工)	
FPDメトロロジー委員会	
打土井 正孝(パナソニック)	
加藤 慎祐(シャープ)	
パッケージング委員会	
釣屋 政弘(International Electronics Manufacturing Initiative)	